

R-18
For Adult Only

陸王女 折肉劍



墮王女と折れ剣

マーモに捕らえられ
アジトに連れてこられた
手負いのキュアソードと
行方不明だったアン王女
という設定であれこれと
妄想して描いてみました
お楽しみ頂ければ幸いです

■六巻■

ようこそプリキュア
アタシ達のアジトへ

こんな所に
連れてきて…

私をどうする
つもり!?

怖いカオしても無駄よ
高濃度のジャネジーが
充満したここでは
体の自由もきかないだろ

くっ





こんなことは
失礼しちゃうわねえ



ここはジコチュー化させた
人間共による大規模な
ジャネジーの養殖場でも
あるのよ

なんてことを…



こいつらは元々セックスする
ことばっか考えてる
自己中心的な連中でね

肉体はそのままに
ジコチュー化して
あげただけよ

あとはほっといいても
やりまくってバンバン
ジャネジーを放出してくる
ってワケ

ふざけないで!!

今すぐこの人たちを
解放しなさい!!

それは無理な
相談ねえ

アンタにも今から
コイツらの相手して
もらうワケだし

オオオオ

うそ...

おんげんげん

おんげんげん







嫌あ……







アンタはどう？
楽しんでくれた？



パンッ



あらあら
沢山腔出し
されちゃって

どくッ

ガッ

はま
ゴッ

ジコチューも
プリキュアま○こが
気に入ったみたいね



こんな……
こと……で……
負けたりなんか
しない……

こっ……

はー

ゴッ

はー
きっと……みんなが
助けに来てくれるもの



絶対王女様も
見つけてみせる!!



無理よ諦めなさい
あんたは何もできないし
王女も戻らないわよ

無理なんかじゃ
ない!!

この人たちも解放して
またみんなで王女様を
探すんだから...



王女様
王女様って...

はよ

あんたホント
そればっかね

それじゃイイコト
教えてあげよっか?



言っ
て...

なにを



!!



アンの大好きな
王女様なら...

ココに来たときから
ずっと側に居たのよ

気付いてなかった?

あら!?

キュア……
ソード?

うふふ
久しぶりね

あッ♡

あッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

こきげんよう♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

どお? すっかり
雌の顔になった王女様との
感動のご対面は?

おう……ごよ
ら……!?

あッ♡

あッ♡

あッ♡

あッ♡

最初はなかなか
堕ちなかったんだけどねえ

王女のフィアンセを連れてきて
ソイツの見てる前で
ひたすら膣出しアクメ
させまくってやったのさ

意識がブツ飛ぶ
までね……

ギンッ

ギンッ

ヤダッ

寝てる間も
犯され

目を覚ましたら
またハメまくって

頭が焼き切れるまで
ジャネジーの味を
子宮に憶えさせて

モロッ
ハメッ

ガッ
ハメッ

あッ

前も後ろもち○ほの形に
開ききるまで膣出し繰り返されて
ようやく自分の立場が理解できた
みたいで可愛らしくなったよ

降参媚びイキしちゃった
子宮口見えまひゅか
わたしはもうジコチュー専用の
ハメ穴おうじよになりまひた

ハメッ
ハメッ

えッ

気付けに
胃から溢れるほど
ザーメン飲ませて

ズッ
ズッ



そん...
な...



ごめんなヤン
キュアソード

あなたが私を捜して
くれてる間ずうっと
ここでおま○こしてたの

おっ
キュアソード



王女様...
私どうすれば...



目の前で男に跨り
嬉しそうに腰を振る
王女さま...

でも安心して
私今とっても
幸せよ

思考が纏まら...ない
体が...意志を拒む...

大好きなおち○ぽに
囲まれていっっぱい
セックスできて

おっ
キュアソード

その顔・・・
迷ってるのね？

考える必要なか無いのよ
ただ昔のように私に
仕えてくれればいいの

トッ

Ib

Ib

Ib

さあ・・・さっさとさっさと
私の大好きな
キュアソード・・・

私・・・

女王様と
いっしょに

ムニ

ムニ

オウジョサマ
・・・トイツシヨ

はい・・・
どこまでも
お供します

女王様ト
一緒・・・

両方とも
・・・ト

女王さま





そうそう・・・
教えたように
丹念におしゃぶりして

はっ

ガチガチに勃起した
おち〇ぽの方がね・・・

ハメて頂いたとき
とっても気持ちいいのよ

そうしたら
ハメられ穴広げて
おねだりするの♡

ほら
言ってみて♡

おち〇ぽに媚びて
発情した甘い
牝の声で囁くのよ♡

は・・・はい
王女さま♡



王女様と並んで
犯してもらってること...

おじいちゃん...
全然違ッあッ♡



すい〜く... シアワセで
き... キモチ... イイ

王女様あ♡
なんかッあッ♡

きちやいます♡
これッ!!

そお!! それッ
イクッ♡ あくメ♡
くる!?! のお♡

おうじょネキッとおお
あなた・・・とッ

一緒にッ





ふふッ・・・
良かったわね



ジコチュー専用の
ハメ穴便所として
だけどねえ

これからずらっと王女様と
一緒にいられるわよ

お幸せに
♡

あとがき

はじめましてこんにちわ!

この度は当サークルの本をお手にとっていただきありがとうございます。
今回はドキプリよりキュアまこぴーとアン王女です。

キュアソードは番組開始当初からが気に入っていて
早い段階からアン王女と絡めて墮ちモノ描こうと決めていました。

いやー、描いて楽しかったです。

墮ちたあとのえろい二人を少し描き足りなかったので
機会があれば続きを描こうかとも考えております。

あと、商業ではコアマガジン様で近々メガストアαに載る予定です
そちらのほうもよろしく願います～

それでは読んでくださった皆様と

お世話になった関係各位に感謝しつつあとがきとさせていただきます!

また次の本でお会いしましょう!

web <http://d2algorithm.sakura.ne.jp/>
mail 61@d2algorithm.sakura.ne.jp

-奥付-

誌名 墮ちた王女と折れた剣

発行 D2 Algorithm

著者 六壺

印刷所 サンライズパブリケーション様

発行日 2013年8月11日

18歳未満の方の購読
及び無断転載、アップロードを
禁止します

The background is a solid red color with several white, starburst-like cracks scattered across it, resembling shattered glass. The cracks are most prominent in the upper right and lower left corners.

02 Algorithm
Presents

For Adult Only